



Title	8. 公開授業参観記
Author(s)	河名, 俊男; 本多, 正尚
Citation	環境を素材とする市民性教育 - 持続可能な社会の形成者を育成する仕組みづくり - :平成19年度琉球大学教育学部共同研究推進経費成果報告書: 137-138
Issue Date	2008-03-18
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/25063">http://hdl.handle.net/20.500.12000/25063</a>
Rights	

## VIII. 公開授業参観記

琉球大学教育学部教授 河名俊男

2007年8月3日(金)6限に、島袋純先生による『環境教育学』(自然環境教育コース提供科目)の公開授業が行われた(総合文系棟302~304教室)。本授業には自然環境教育コースの本多正尚先生と河名が参観した。

本授業のシラバスに示された全体的なテーマは、『小学校における環境を素材とする市民性教育とは一環境問題の課題発見と解決策立案の力をつける授業体系を解く一』で、那覇市立宇栄原小学校(横山芳春校長)における環境総合学習を事例として、同校の取り組みについての分析とモデル化を行い、教員志望の学生に環境教育の本質と具体的な実践を理解してもらう点にある。

以上を踏まえ、当日の授業は、同校による環境教育の実践例およびNPOの方々による講義等を基に、最初に2つの学生グループによる同校における授業実践の分析とまとめの報告があった。両グループから、『学校全体が環境教育の拠点になっている。実践の過程で児童の意識が変わっていく。学校で環境教育を学んだ児童が、家に帰って保護者に説明し、そのことがさらに地域に広がって行く』等々の報告があった。次にNPOの方々による種々の指導助言がなされた。

島袋先生から、『宇栄原小学校の環境教育、どのような意識と課題があるのか』と題して総括的な説明があった。最後に本多先生と私が各々感想を述べて公開授業が終了した。

本授業を参観して、横山校長の卓越した実践力と指導、NPOの方々のサポートと指導助言、受講学生の実践と分析、および島袋先生の環境教育に関する深い理解と豊富な実践力などを肌で感じた充実した授業参観であった。

現在沖縄県教育委員会の掲げる環境教育の目標は、1) 環境に親しむ(自然に対する豊かな感受性や環境に対する関心を培う)、2) 環境のしくみを学ぶ(自然保護や環境保全に対する責任と役割を理解する)、3) 環境を保全・創造する(環境保全やよりよい環境の創造のために主体的で実践的な行動を育む)の3点である。他県やNPOでも同じような目標を掲げているところも多いだろう。一見すると、1から順に段階的に取り組んでいけばよいように思えるが、実はそれほど単純ではない。

一つの問題は、「環境に親しむ」と「環境を保全・創造する」の区別をしない、あるいは出来ないまま実践してしまうことである。これは現場で教える側が内容を理解していないため、環境に親しむことが環境教育の実践そのものだと思いこんでいる場合に起こる。そのため、現在環境の問題解決のために何を優先すべきかという視点が欠如し、いろいろな所に出かけたり、校内の花壇を利用したりして、なるべく多くの生物に触れあう機会を持てば、それで十分としてしまう。もちろん、自然に親しむこと自体は環境教育に必要なことではあるが、それだけで終わってしまえば、単に生き物好きの児童・生徒が増えるだけである。一步間違えると、環境保全と動物愛護の区別がつかず、ホタルやコイを放流し、ケナフを育てることが環境保全だという誤った認識を植え付けることにさえなりかねない。

もう一つの問題は、「環境のしくみを学ぶ」だけで、環境教育の授業が構成されることである。これには、児童・生徒を野外に連れて行くことが出来ず、やむを得ず教室での授業を行わなければならない場合、あるいはごく限られた時間数で環境教育を行わなければならない場合に起こりやすい。こうした制約がある場合は仕方ないのかもしれないが、環境問題を教えることが環境教育の全てと教える側も勘違いしている場合も少なくない。これには、大学の環境学等の授業が環境問題の解説に偏重しているせいも関係しているだろう。理科の教員になろうと思ったら、必ず理科教育法という授業方法に関する講義がある。しかし、この琉球大学も含めて、環境に関して環境教育法という授業はない。となると、大学で受けたような環境問題の講義を行うのが関の山なのかもしれない。

このような事態にならないためには、体系的なプログラムを用意するか、あるいは環境教育に習熟した者の指導の元に行うしかないが、普通の学校であれば現状ではどちらも難しいであろう。こうした意味で、現在宇栄原小学校で行われているプログラムは注目に値する。